

## ◇吉野靱(よしの・ゆぎ)

クィア、トランスジェンダー。学生時代は自治会で学費値下げ運動やジェンダー・セクシュアリティ問題への取り組みに傾倒。ジェンダークリニックで医療事故に遭ったことをきっかけにトランスジェンダー研究を開始。著書に『誰かの理想を生きられはしない——とり残された者のためのトランスジェンダー史』(2020年、青土社)、共著『マイノリティリティだった件』(2022年、ヘウJapan)、『エトセトラ』、『シモーヌ』等に寄稿。猫と暮らす映画が好き。



# 日本の トランスジェンダー の25年

### ・日程

2023年11月9日(木)  
13:00-14:30(開場12:30)

### ・場所

大谷大学 講堂

### ・主催

大谷大学社会学部現代社会学科

近年、性的マイノリティへの社会的関心の高まりが見られるが、特にトランスジェンダーをめぐる議論に混乱が見られ、ヘイトスピーチや脅迫まで起こる事態となっている。そこで、トランスジェンダーの当事者、研究者として執筆や講演を行ってきた吉野靱氏を講師としてお呼びし、当事者の置かれている状況や昨今の情勢について話していただく。

### ・あわせて知りたい関連情報

「トランスジェンダーについて  
知るためのブックフェア」

丸善キャンパスショップ大谷大学店  
期間:10月20日(金)~11月30日(木)

「関連書籍を展示・貸出」

大谷大学図書館 1階カウンター前  
期間:11月1日(水)~11月25日(土)